

＝ ネクタイ派手夫の保険流通革命（保険ショップ成功のカギ）＝  
《 第 57 回結心会定例会報告 》

2月14日～15日にかけて第57回結心会定例会を開催しました。その内容を簡単にご報告いたします。

最初はNPO法人 全国こども食堂支援センター・むすびえによる『こども食堂の全国20,000ヶ所開設を保険代理店が支える』をテーマに講演いただきました。

こども食堂は2012年に1ヶ所だけだったものが現在は7000を超えるほど広がりを見せています。こども食堂は貧困家庭のこども達に食事等を届けるというイメージですが、ここに高齢者が加わることで「多世代が交流する地域の居場所」となっています。老人ホーム入居者とこども達と一緒に食事をすることで入居者も生きがいを感じて元気になり、こども達も大人に優しく見守られることで成長があります。こども食堂は「誰も取りこぼさない社会を作る」ことが目的となっています。2025年までに全小学校区2万ヶ所にこども食堂を開設したいと考えており、保険代理店事務所というインフラを持つ全国各地の代理店が支援できればと考えています。色々な地域の方が集える場所づくりとして「顔見知り製造装置」機能をこども食堂が果たせます。保険代理店の仕事そのものが顔見知り製造装置だと思えます。こども達の未来を守るために保険代理店が役立てるこの企画に参加したいという方は結心会まで一報いただければと思います。

続いて、保険の新しい概念を考える『インシュアテック部会 パネルディスカッション』を実施しました。今回は株式会社 Warrantee 代表取締役 庄野 裕介 氏をお迎えして結心会インシュアテック部会長の SEIMEI 株式会社 CEO 津崎 桂一 氏とお話いただきました。当該社は現在シンガポールを拠点にインシュアテックに取り組んでおられます。ユーザーファーストを考えれば答えが出ると考え、ユーザーが保険に加入するとしたらどのような条件だったら加入するかを考え、ついに「フリーインシュアランス」にたどり着かれたそうです。社名の通り、家電延長保証保険を案内されていますが、「エアコンを1年間無料で修理できる、壊れると新品を提供」という保証を無料でお客様に届けられています。当該社は保険代理店でも保険会社でもなく単に契約者という立ち位置にあります。この保険料は誰が支払うかということエアコンメーカー等になります。エアコンはすべての家庭にあると思いますが、製造メーカーは異なります。AメーカーはBやC等のメーカーのエアコンを設置している家庭の情報が欲しいですね。そこでAメーカーから広告費等という名目でお金をもらい保険料に充ててられるそうです。保険をフックにした個人情報取得ビジネスといった感じですね。膝が痛い、腰が痛いといった場合に無料で病院で治療が受けれるという保険もサプリメントメーカーからお金をもらって展開したり、骨粗しょう症、がん検診、遺伝子検査キット等を無料で提供し、サプリメント業者につなぐことも出来るそうです。実に面

白い発想ですよね。流石に会場は静まり返って参加者全員が真剣に聞き入りました。

その後は、次の方々にご講演いただきました。

『今が旬、DC』・・・株式会社 Financial DC Japan 取締役 本多 雄一 氏

『WEB 3.0 での保険を考える』・・・株式会社 OACD 代表 榎並 重人 氏

『終活相談の多くはおひとり様という実態』

・・・一般社団法人終活カウンセラー協会 代表理事 武藤 頼胡 氏

『生命保険協会業務品質項目』

・・・一般社団法人生命保険協会 業務教育部代理店業務品質調査グループ

『生命保険協会業務品質項目について生保協会チェックを受けた感想を語る』

・・・日本ファイナンシャルプランニング株式会社 代表取締役 伏屋 慶二 氏

・・・株式会社吉野エージェンシー 代表取締役 吉野 聖一 氏

『全国の自治体が提供する個人向け公的支援制度一括検索「8LIFE」の提案』

・・・株式会社 JOA ホールディング 代表取締役 久米 泰貴 氏

『地域を元気に！サブスクで全国の家を渡り鳥しよう』

・・・全国渡り鳥生活倶楽部株式会社 代表取締役 牧野 知弘 氏

『新しい保険募集の形？』

・・・株式会社マクスラシステムズ 代表取締役 CEO 成田 繁壮 氏

『アシックス商事株式会社による活動報告』

・・・アシックス商事株式会社 販売創造本部担当取締役 荒巻 真央 氏

新しい気づきを多くいただきました。

次回定例会は5月9日～10日の二日間となります。

今からスケジュールを押さえていただき是非ご参加下さい。

お待ちしております。